

2019 年度 JICA 課題別研修「配電網整備(B)」コースの実施について

当調査会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。
今回、関西電力株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	2019 年 11 月 5 日（火） ～ 11 月 29 日（金）
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社
研修員	コートジボワール(2)、エジプト(1)、エチオピア(1)、ケニア(1)、モザンビーク(1)、ミャンマー(1)、ナイジェリア(2)、パキスタン(1)、パレスチナ(1)、ウガンダ (1) 12 名
研修内容	・ 講義： 日本の電気事業の概要、送変電設備・配電設備概要、スマートグリッド、配電線信頼度向上、送変電設備・配電設備保守、配電部門人材育成、再生可能エネルギー系統連系、配電自動化、PCM、日本の TQM 等 ・ 見学： 変電所（超高圧、屋内配変）、関電能力開発センター、避雷器・耐雷器製造工場（音羽電機）、配電線（住友電工）、グリッドシミュレータ（東芝）、スマートメーター（三菱電機）等

